

一目で分かる京都市南部地域の取組！

「京都市南部のまちづくり」の発行について

京都市では、南部地域（概ね JR 東海道線以南の市域で、南区及び伏見区（醍醐地域を除く。）の範囲）を 21 世紀の新たな活力を担う創造ゾーンとしてまちづくりを進めています。

この度、平成 19 年 3 月に策定した「新・京都市南部創造まちづくり推進プラン」（以下「プラン」といいます。）に基づき、南部地域のこれまでの取組や更なる発展に向けた今後の取組を、市民の皆様に分かりやすく御紹介するパンフレットを作成しましたので、お知らせします。

1 名 称

京都市南部のまちづくり

2 発行部数

1,000 部

3 内 容

(1) 創造のまちづくりが進んでいます！（二面見開き）

南部地域では、平成 22 年の伏見区総合庁舎の整備や平成 23 年の阪神高速 8 号京都線の開通など、まちづくりが進んできました。プラン策定後のこれまでの南部地域の取組を写真で紹介しています。

(2) 南部はこれからも変わり続けます！（四面見開き）

南部クリーンセンター第二工場の建替えや技術の橋渡し拠点の整備など、今後も多様な事業を進めていきます。これからもさらに発展を続ける南部地域の取組を拠点ごとに紹介しています。

4 配布場所

市役所案内所、区役所・支所、京都市景観・まちづくりセンター、都市づくり推進課 他

※ 都市づくり推進課のホームページにも掲載しています。

(ホームページ http://www.city.kyoto.lg.jp/tokei/soshiki/9-1-2-0-0_8.html)

(参考)「新・京都市南部創造まちづくり推進プラン」

本プランは、「魅力ある都市環境が整い、新たな可能性に満ち溢れ、創造を続けるまち」を目標とし、主として都市基盤や産業機能の更なる充実を図るための概ね 10 年間の優先的な取組を提示するとともに、多様な主体による施策の推進を図るための指針として策定しました。

